



昭和27年1月11日
第三種郵便物認可第763号
平成31年2月25日発行
(毎月25日発行)

福祉だより 信州

No.
763
2019 3月号

よっ!
新風人



CONTENTS

みんなで取り組む地域共生・信州	2
福祉保険サービス広告	5
県社協情報局	6
おらほの縁パワー活動!	7
よっ!新風人・今月の逸品・ざわめくアート	8



災害福祉支援の充実を目指して

～官民21団体で“災福ネット”がスタート!～

災福ネット役員 (前列右から)

黒岩監事(県共同募金会 常務理事)
佐藤副会長(県社福経営協会 会長)
青柳副会長(県社会福祉士会 副会長)
藤原会長(県社協 会長)
坂内副会長(県高齢者福祉事業協会 副会長)
宮下副会長(県知的障がい福祉協会 会長竹澤氏代理)
西村監事(県児童福祉施設連盟 会長)

長野県災害福祉広域支援ネットワーク協議会

設立総会



平成31年2月6日(水)、長野市内で、長野県災害福祉広域支援ネットワーク協議会(災福ネット)が発足しました。災福ネットは「長野県ふくしチーム」(福祉版DMAT)の養成を行うなど、官民共同で災害時の福祉支援の仕組みづくりに取り組んで参ります。

“災福ネット”の目指すもの

① 福祉事業所間の相互応援



- 事業所間の災害時応援協定の促進
- 「福祉避難所」の備えの促進

② 災害派遣福祉チームの養成



- 「長野県ふくしチーム」の養成
- 県、市町村の防災訓練への参加等

③ 福祉団体間の連携



- 各福祉団体ごとの災害福祉支援の取り組み状況の把握、連携の促進

災福ネットの 目指すもの

近年の災害支援をとおして、一般避難所での福祉支援や、要配慮者のための福祉避難所の準備不足が明らかとなり、このことが災害関連死な

ど2次被害につながっていることが指摘されています。

東日本大震災を経験した岩手県では、官民共同で福祉支援に取り組むネットワーク組織が設立され、これを母体として災害福祉支援の仕組みづくりが進められてきました。

本県でも、県の福祉団体等が集まって2年間の協議を重ね、平成31年2月6日、災福ネット発足に至ったものです。

災福ネットは、

① 福祉事業所間の災害時相互応援の仕組みづくり

② 災害派遣福祉チームの養成

③ 福祉団体間の連携促進

の活動に取り組んで参ります。

① 福祉事業所間の相互応援の仕組みづくり

福祉事業所には大規模災害に備えて、利用者をどのように避難させるか、また、限られた職員で支援業務をどのように継続するのかなどを想定した事業継続計画を作成すること、また近隣事業所間で職員の応援体制を準備することなどが求められています。

長野県災害福祉広域支援ネットワーク協議会(災福ネット)

総会

【行政等】

長野県
長野県市長会
長野県町村会
長野県共同募金会

【県の福祉団体等】(災害派遣福祉チームを構成する団体)

長野県社会福祉法人経営者協議会
長野県高齢者福祉事業協会
長野県宅老所・グループホーム連絡会
長野県知的障がい福祉協会
長野県児童福祉施設連盟
長野県介護福祉士会
長野県介護支援専門員協会
長野県相談支援専門員協会
長野県社会福祉協議会

長野県救護施設協議会
長野県老人保健施設協議会
長野県身体障害者施設協議会
せいしれん
長野県社会福祉士会
長野県精神保健福祉士協会
長野県医療ソーシャルワーカー協会
長野県看護協会

部会

福祉避難所緊急実態調査

平成30年8月

回答:県内の指定福祉避難所289か所

- ・福祉避難所として受け入れスペース、受け入れ可能人数を具体的に想定している … 4割前後
- ・福祉避難所運営マニュアルを整備済 …… 19.0%
- ・福祉避難所運営訓練を実施している …… 10.4%

災福ネットでは、福祉事業所の事業継続計画をテーマに研修会を開催したり、事業所間の相互応援の仕組みづくりを促進する事業に取り組めます。

また、災害に耐えた福祉施設等は高齢者、障がい者など地域の要配慮者が集まり、事前の指定の有無に関わらず、福祉避難所になる事例が少なくありません。

災福ネット準備会が、平成30年8月に実施した調査では、回答のあった県内の指定福祉避難所のうち、「福祉避難所運営マニュアル」を作成している施設等は、19%にすぎないことが明らかになっています。



平成30年7月豪雨災害、岡山県の避難所で活躍する岡山県災害派遣福祉チーム(山陽新聞、平成30年7月23日版から)

災福ネットでは、福祉避難所のマニュアル作成や訓練の普及などに構成団体と共に取り組んで参ります。

②災害派遣
福祉チームの
養成・運用

災害派遣福祉チームとは、「大規模災害発生時において、避難所、福祉避難所等において、福祉・介護等のニーズ把握や応急支援などを担う、高齢者支援、障がい者支援、母子支援等の福祉専門職の混成チーム」です。

災福ネットでは、来年度、長野県ふ

くしチームの養成に取り組み、訓練等の実施を通して、災害時に派遣できる仕組みを速やかに整える予定です。

災害時には、長野県の要請を受けて、長野県ふくしチームが被災地の避難所や福祉施設等のニーズ調査に向かいます。

この派遣の手順や経費などを定めるため、同日、長野県と災害派遣福祉チームを構成する17団体の間で、「災害時における要配慮者支援に関する協定書」の締結も行われました。

阿部知事からは、「福祉的な配慮を必要とする方々に対する支援は重要な取り組みであり、災害時であればなおさ

長野県災害派遣福祉チーム (活動時の愛称: 長野県ふくしチーム)

当面の
登録目標
4信×2チーム
=40~50名





「災害時における要配慮者支援に関する協定書」締結式

ら十分な配慮が必要になってくる。協定締結をスタートとして、災福ネットに参加されている団体の皆さんと災害時の要配慮者に対してどのように対応していけばいいのかを日頃から考えて、いざというときには迅速かつ的確な対応ができるよう取り組んでいきたい」とのお言葉をいただきました。

同日開催された設立記念フォーラムでは、岡山県社会福祉法人経営者協議会の財前会長が「災害福祉支援の重要

平成30-31年度 災福ネット事業予定

- 1 災害派遣福祉チーム養成研修
・平成31年8月、2会場、定員計50名
- 2 災害派遣福祉チームの派遣訓練
・長野県総合防災訓練、市町村防災訓練等への参加
- 3 社会福祉施設等の災害時相互応援の仕組みづくり
・福祉避難所設置・運営訓練
・社会福祉施設の事業継続計画作成モデル事業
- 4 災害福祉支援ネットワークセミナーの開催
・平成32年2月、松本市予定



岡山県社会福祉法人経営者協議会 財前会長

性とネットワークの使命」をテーマに記念講演を行いました。平成30年7月豪雨災害での実践を基に「災害時に備えた福祉支援体制づくりが災害時の地域共生社会の実現につながる」とエールが送られました。

会長就任ごあいさつ



長野県社会福祉協議会 会長 藤原忠彦

「ともに生きる ともに暮らす 地域共生・信州」を皆様の協力で創っていくことが、私たちの使命であります。

地域住民が地域の課題を「我が事」と捉えて活動していくための環境整備や、分野ごとに整備されてきた専門的相談支援を総合的サービスとして「丸ごと化」していくことなど、地域共生社会を創っていくためには、幅広い県民や関係者の参画と一層の連携・協働が必要となります。

本会としても県民や福祉関係者のお力をいただきながら、その使命を十分に発揮できますように、役員・職員一丸となり、精一杯の努力を重ねて参りたいと存じます。

皆様のご理解とご参画を願います。 申し上げ、就任のごあいさついたします。

このたび、平成31年1月21日に開催された理事会において、長野県社会福祉協議会会長に選任されました。

微力ではございますが、長野県の地域福祉の推進のために注力したいと考えております。

少子高齢化や人口減少が進むなかで、多様な個性を持った住民が

追記 腰原愛正前会長におかれましては、かねてより病氣療養中のところ、

平成31年2月3日逝去されました。

謹んでご冥福をお祈りし、ご報告いたします。

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

平成30年度

ボランティア活動保険

全国200万人
加入!!

保険金額

保険金の種類		プラン	Aプラン	Bプラン	
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円	1,400万円	
	後遺障害保険金		1,040万円 (限度額)	1,400万円 (限度額)	
	入院保険金日額		6,500円	10,000円	
	手術 保険金	入院中の手術		65,000円	100,000円
		外来の手術		32,500円	50,000円
	通院保険金日額		4,000円	6,000円	
	特定感染症の補償		上記後遺障害、入院、通院の 各補償金額(保険金額)に同じ		
賠償責任の補償	葬祭費用保険金 (特定感染症)		300万円(限度額)		
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)		5億円(限度額)		

年間保険料(1名あたり)

タイプ		プラン	Aプラン	Bプラン
基本タイプ			350円	510円
天災タイプ※ (基本タイプ+地震・噴火・津波)			500円	710円

http://www.fukushihoken.co.jp

ふくしの保険

検索

(※)天災タイプでは、天災(地震、噴火または津波)に起因する被保険者自身のケガを補償しますが(天災危険担保特約条項)、賠償責任の補償については、天災に起因する場合は対象になりません。

保険金をお支払いする主な例



ボランティア行食用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

●このご案内は概要を説明したものです。お申込み、詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

〈引受幹事
保険会社〉 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL: 03(3349)5137
受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、12/31~1/3を除きます。)

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763
営業時間: 平日の9:30~17:30(12/29~1/3を除きます。)
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

(SJNK17-16970 2018.1.9作成)

平成30年度

社会福祉施設
総合損害補償

しせつの損害補償

インターネットで保険料試算できます

ふくしの保険

検索

老人福祉施設、障害者支援施設、児童福祉施設の

事故・紛争円満解決のために!

プラン1 施設業務の補償 (賠償責任保険、動産総合保険)

1 基本補償(賠償・見舞)

▶保険金額		基本補償(A型)	見舞費用付補償(B型)
賠償事故	対人賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円
	対物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円
	うち現金支払限度額(期間中)	20万円	20万円
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円	1,000万円
	新設 徘徊時賠償(期間中)	2,000万円	2,000万円
お見舞い等	事故対応特別費用(期間中)	500万円	500万円
	被害者対応費用(1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度 死亡時 100万円 入院時 1.5~7万円 通院時 1~3.5万円
	傷害見舞費用		

保険期間1年

▶年額保険料(掛金)

定員		基本補償(A型)
補基本	1~50名	35,000~61,460円
補基本	51~100名	68,270~97,000円
	以降1名~10名増ごと	1,500円
付見舞費用	基本補償(A型) 保険料	[見舞費用加算] 定員1名あたり 入所: 1,300円 通所: 1,390円



です。 充実した補償と 割安な保険料

スケールメリットを活かした

プラン2 施設利用者の補償

プラン3 施設職員の補償

プラン4 社会福祉法人役員等の補償

◆30年度新設 クレーム対応サポート補償(プラン1-①オプション4)

●この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約(賠償責任保険、医師賠償責任保険、個人情報取扱事業者賠償責任保険、普通傷害保険、労働災害総合保険、約定履行費用保険、動産総合保険、費用・利益保険)です。

●このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容のお問い合わせは下記までお願いします。●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

〈引受幹事
保険会社〉 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL: 03(3349)5137
受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、12/31~1/3を除きます。)

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

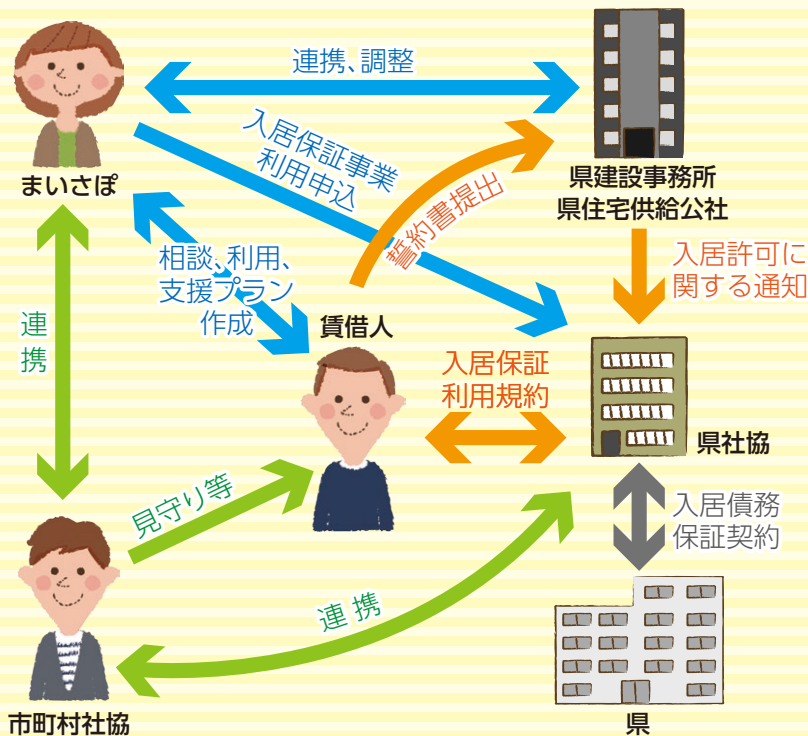
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763

(SJNK17-17293 2018.1.12作成)

長野県内社協公益事業

「入居保証・生活支援事業」の利用により、
県営住宅への入居ができるようになりました。

まいさぼ（生活就労支援センター）の支援プランにおいて住居の確保が必要とされ、かつ県営住宅入居に必要な連帯保証人が見つからず入居が困難な方に、債務保証（退去時の滞納家賃及び原状回復費用の保証）と入居生活支援（日常生活の見守り）を行います。



「入居保証・生活支援事業」
利用による県営住宅への
入居事例

県営住宅に精神障がいのある姉妹と同居していた母（借主）が亡くなり、借主の変更が必要になったが、保証人が見つからない状況にあった。本事業を利用して、借主を変更し、継続して入居ができた。
また支援者たちと本人との顔合わせができ、関係機関との連携を図り姉妹の支援をしていく体制ができた。

その他の事業

- ・身元保証・就労支援事業
- ・同行支援事業
- ・地域住民活動支援事業
- ・障害者手帳取得のための受診支援事業

活用事例

同行支援事業、地域住民活動支援事業利用

住み込みで働いていたが、持病により退職。自宅に戻ったがライフラインが停止。地域との関わりはなく所持金は数十円。就労支援を行うとともに、同行支援事業により食糧や衣類等を購入。
また、3年前から居住環境がゴミであふれていたため、地域住民活動支援事業を利用し地域住民と共に自宅のゴミの片づけを実施。地域住民の優しさに触れ、生活の変化を実感できたことで、再び自宅で暮らすことを決意した。

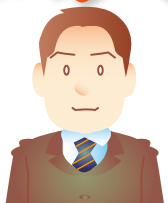
長野県あんしん創造ねっとは、あらゆる生活課題を受け止める総合相談・生活支援の充実を目指す県内社協による公益事業です。様々な困難を抱えながらも自立に向けて歩み始める方々に、新たな支え合いによる「あんしん支援」をお届けするため、支援に必要な資源づくりに取り組みます。

長野県あんしん創造ねっと事務局:長野県社会福祉協議会 TEL 026-228-4244

おらほの おとなも、こどもも、シニア世代も ～誰でも行ける、みんなの居場所 いちごサロン～

連絡先 松川町社会福祉協議会 下伊那郡松川町元大島2930-12
TEL.0265-36-3778 FAX.0265-34-1062

縁パワー活動!



冬晴れの穏やかな日に、中央アルプスと南アルプスに挟まれた松川町にお邪魔しました。この日は、いちごサロンの開催日。年金の支給日でもある15(いちご)日を基本に開催することに由来する、平成30年6月から毎月行っているサロンです。開催場所は、まつかわ・すたいるプラザ「ぷらっと」。郵便局・信金・銀行から近い商店街の空き店舗を活用しており、金融機関を利用された方、商店街にお買い物にきた方等、どなたでも気軽にお立ち寄りいただけます。

いちごサロンは、「自分が住んでいる地域にはサロンがない」「近所でも出会う機会や話す機会が少なくなっている」といった住民の皆さんの声をもとに始まったサロンです。運営は松川町社会福祉協議会、シニア大学飯伊学部 の在学 生・卒業生が中心となって行っています。「高齢になっても地域のために役に立ちたい。誰でも気軽に参加できる場が欲しかったので、このサロンを立ち上げました」とスタッフは語ります。

いちごサロンの開催時間は午前10時15分から午後12時30分まで。時間内なら出入り自由です。お茶やお菓子を交えた語らいのほか、シニア大学の在学 生・卒業生やサロン利用者による作品展示、演奏会、保健師による健康相談などを行っています。

伺った当日は、ご近所の喫茶店カフェシフオンのマスター、佐々木光男さんによるサクスの演奏が行われていました。趣味として始められ、他の場所でも披露してきましたが、このいちごサロンで披露するのは初めてとのこと。サクスの音色が、会場の中に響き渡っていました。また、今回のお菓子は佐々木さんのカフェのシフォンケーキ。会場のあちこちから、「おいしいね」「トッピングは何にしたの?」と声が上がっていました。

いちごサロンの特徴は、子ども連れのお母さんの参加が多いことです。社協の広報誌や有線放送、LINE、口コミで参加者が広がり、中には飯田市から来られる方も。お菓子や飲み物があり、誰でも気軽に参加できるので、子育て世代の母親の憩いの場になっています。また、車椅子を利用している方も参加しており、「このサロンは、ただいだけでもいいので、とても居心地がいいです。もっと障がい者も気楽に参加してほしいです」と話していました。

演奏を終えた佐々木さんから、「サロンを運営するのは大変だと思いますが、ぜひ続けていってほしいと思います」と感想をいただきました。子ども連れのお母さんからも、「子どもが遊べて、いろいろな世代の方と触れ合えます」との声もいただいています。「無理をせず継続し、いちごサロンを地域の居場所にしていきたい」と松川町社協の米山さんは話します。おとなも、子どもも、シニア世代も誰でも参加できるサロンに。多世代交流の場として、いちごサロンの期待は高まっています。



佐々木さんのサクソ演奏には、全員が聞き惚れていました。



子どもの遊び道具も充実。母親同士の情報交換の場にもなっていました。

よっ! 新風人

毎号福祉の現場に新しい
風を吹き込むスタッフをご紹介します。

社会福祉法人
飯綱町社会福祉協議会
ボランティアコーディネーター
川原田昌紀さん



webでも
ご覧になれます

Q 大切にしていることは何ですか。
A 住民の皆さんと共に考え企画していく中で、「〜してほしい」と頼られることも多くあります。そこでコーディネーターとしてどこまでサポートすべきかを考えながら、住民主体

Q 印象的だったことは何ですか。
A ボランティア講座を初めて担当した際、活動に興味を持っている人が実は大勢いることを目の当たりにし、地域に潜む住民の力を実感しました。そこから、「まずは興味を持ち足を運びやすい内容の講座」を意識するようになりました。

Q 今のお仕事の内容を教えてください。
A ボランティア講座の企画・運営や地域サロンへの参加、広報誌「ふれあいぼけっと」の編集など様々な仕事をしています。日々忙しい中でも、業務のスピードは「マイペース」ではなく住民のペースで心をかけています。

「だれもが、あんしんしてくらせる、ふくしのまちをつくる」を法人理念に掲げ、地域住民と共に様々な活動を行う飯綱町社協。「親しみやすく、ユーモアのある職員」を目指す入社3年目の川原田昌紀さんにお聞きしました。



挨拶や礼儀、マナーはやはり大切。丁寧な対応を心がけている。



広報誌表紙の「ふれあいぼけっと」の文字は町内の小学1年生の手書き。



地域住民がいるからこそ仕事が成り立っている。



頼り頼られる関係性で明るい雰囲気のボランティアセンター。

Q 今後の道を目指す人へ一言お願いします。
A 興味を持ったことに対し、思い切つて飛び込んでみる。無理だと思つても無理になつてしまふので、挑戦してみよう、その次にどうするかが大切です。最初は大変だと感じていても、周囲に支えられ、鍛えられながら少しずつ慣れていきます。飯綱町は温かい人が多く、助けられています。

いつも自然体で穏やかな笑顔が印象的な川原田さん。同僚からは「急なことにも冷静に対処し、落ち着いた雰囲気と安心できる」と頼りにされ、上司も「入社当初からの成長が頼もしい。今後更に地域を知り、経験を深めてほしい」と期待を寄せてくれました。

Q 福社の道を目指す人へ一言お願いします。
A 興味を持ったことに対し、思い切つて飛び込んでみる。無理だと思つても無理になつてしまふので、挑戦してみよう、その次にどうするかが大切です。最初は大変だと感じていても、周囲に支えられ、鍛えられながら少しずつ慣れていきます。飯綱町は温かい人が多く、助けられています。

今月の逸品

すみれこんにやく

すみれの丘では、こんにやくの製造を行っています。長野県産のこんにやく芋を使用し、芋を茹でるところから製造しています。すみれの丘のこんにやくは柔らかく、味がしみ込みやすいのでおでんや煮物などに最適です。また、味噌をつけてお刺身こんにやくとして召し上がっていただくこともできます。すみれの丘でも販売しておりますが市内の販売店等にてお買い求めいただけます。ぜひご賞味ください。

塩尻市社会福祉協議会 就労支援事業所 すみれの丘
〒399-0702 長野県塩尻市広丘野村1788-86
TEL: 0263-54-3114 FAX: 0263-54-6296



- ・ブレン 1袋 …300円
- ・味付き 1袋 …330円
(青のり・白ごま・黒こしょう・唐辛子)
- ・みそ 1袋 …50円

ざわめくアート



「やま」 水彩絵の具

作者: 大久保 良康 (おおくぼ よしやす) 62歳 上田市在住

なんとも気持ちの良い力強い山である。作者はパーキンソン病という病と向き合いながら、自宅を離れグループホームに暮らすようになり、昼間はアート活動ができる通所事業所で、絵を描いたり、書道を楽しんでいる。

スタッフのサポートによって、そのままならない体の動きがかわって大胆で力強さを生み出しているようにも見える。くっきりと黒い輪郭線が描かれるようになってから、迫力ある絵になっていった。(ながのアートミーティング 取材)

●ご感想、お問合せ、掲載希望等は下記へお寄せください。

webでもご覧になれます

長野県社会福祉協議会
総務企画部 総務グループ
TEL 026-228-4244
FAX 026-228-0130
E-mail soumu@nshyakyu.or.jp

長野県社会福祉協議会 福祉・介護べり帖 長野県福祉研修実施団体 きやりあねっと 信州福祉・介護のひろば